



市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



活き生きサマーフェスタ in ぶつ



マリンフェスタ in くのつ



かづさ花火大会

1 夏のイベントが市内各地で開催

7月21日に「マリンフェスタinくのつ」が開催され、イルカウォッチング特別便をはじめ、口之津小中学校と婦人会の皆さんが「口之津のよかとこ」をメッセージに記したバルーンリリースや芸能祭、フィナーレには水中花火を含む2,000発もの花火が打ち上げられ口之津港の夜空を彩りました。

8月16日には「活き生きサマーフェスタinぶつ」も開催され、出演者の気持ちのこもったステージイベントに会場は盛り上がり、来場者は豪華景品が当たる抽選会などを楽しみました。

また同日には「第57回かづさ花火大会」が開催され大輪の花火が観客を魅了しました。

2 南島原の海を満喫

7月19日、前浜海水浴場(加津佐町)で海開き式が行われました。

式終了後は、近隣の保育園や学童の子どもたちが海に入り、海水浴やスイカ割り、流しそうめんを楽しみました。

また今年は長崎ヴェルカのマスコット ルカくんも参加し、子どもと一緒に南島原の夏を満喫しました。



最新の情報は市ホームページをご覧ください。

市HP→

9/13 (土) 9/14 (日)

酒蔵コンサート～おしゃべり蔵シック～ ～音楽と南島原の風土を肴に地酒を楽しむ、初秋の贅沢な1日～

ながさきピース文化祭2025

図商工観光課(西有家庁舎) ☎73-6633

●事前予約・チケット販売

酒蔵 吉田屋 ☎82-2032

【酒蔵コンサート～おしゃべり蔵シック～】

☑主催…南島原市国民文化祭実行委員会

☑9月14日(日) 午後2時～(開場:午後1時30分)

☑協力…合資会社吉田屋

【秋の蔵開き】

☑9月13日(土)・14日(日) 午前10時～午後4時

☑はねぎ搾りの酒蔵 吉田屋(有家町)

☑60人 ☑3,000円/人(地酒、軽食付き)



市HP



9/14 (日) 11/30 (日)

刻まれた記録 刷られた記憶 ～それは一枚の銅版画から始まった～

ながさきピース文化祭2025

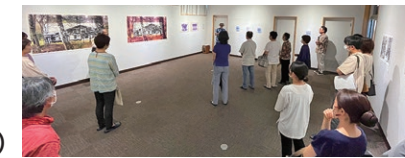
図生涯学習課(南有馬庁舎) ☎73-6703 または アートビレッジ・シラキノ ☎85-3055

【共通事項】 ☑無料

●展示時間…午前10時～午後6時

●休館日…月曜日

●展示会場…アートビレッジ・シラキノ(旧白木野小学校)



アートビレッジ・シラキノ HP

【第1章】それは一枚の銅版画から始まった

日本最古の銅版画「セビリアの聖母」のレプリカと復刻原版、さらに復刻された木製プレス機を展示します。

【展示期間】 9月14日(日)～11月30日(日)

【第2章】記録は刻まれ土地の記憶となった

市版画文化の発展に貢献した4人の版画作品を展示します。南島原市の「版画文化の刻印」をテーマにした展示です。

【出品作家】 渡辺 千尋氏、中林 忠良氏、
野田 哲也氏、池田 俊彦氏

【展示期間】 9月14日(日)～11月16日(日)

【トークイベント「版画にまつわる二つの対話」】

☑9月14日(日)

●第1部…午後1時～2時

・テーマ…「セビリアの聖母と渡辺千尋」
・語 り…渡辺 紀子氏(渡辺千尋夫人)

●第2部…午後2時30分～3時30分

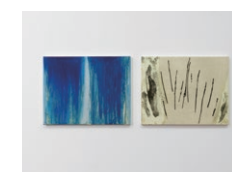
・対談者…中林 忠良氏、野田 哲也氏
・司 会…池田 俊彦氏

【第3章】記憶は刷られ文化となった

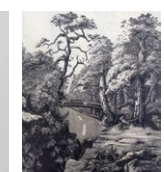
イギリス、日本、地元島原半島の視点から本市版画文化をリサーチし、滞在制作を行った成果を展示します。国際的視点と地元視点を融合した展示です。

【出品作家】 空谷 圭章氏、山本 遥氏、
ドロレス・デ・サド氏

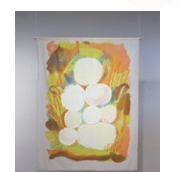
【展示期間】 9月28日(日)～11月30日(日)



空谷 圭章氏 作品



ドロレス・デ・サド氏 作品



山本 遥氏 作品

【第4章】そして文化は土地に再び刻まれる

公募によるアーティストの招へい事業を実施。若手作家による先入観のない新鮮な視点から、本市の版画と印刷の歴史を考察し滞在制作を実施します。

【招へい作家】 田口 薫氏、ウェン ジェンリン氏

【滞在期間】 10月1日(水)～12月7日(日)

【成果展】 11月22日(土)～30日(日)